

平成 24 年第 1 回定例会 県民企業常任委員会

平成 24 年 3 月 16 日

谷口委員

公明党の谷口でございます。

それでは、意見、要望を申し上げさせていただきます。

まず、県民局関連についてでありますけれども、若者サポートステーションについて申し上げます。ひきこもりの対策やこのサポステというのは、若い人たちの将来、未来を考えて、非常に重要な取組であるというふうに思っております。サポステについては、当委員会の中でも話が出ておりましたけれども、国の採択が前提ということで、まだ、正式な認定はされておられませんけれども、いずれにしても、その準備段階として相談窓口を開設し、今日の委員会質疑でもありましたように、多くの幅広い方が相談に来られているということで、その検証をしっかりと行いながら、若者の自立支援に向けて多くの成果が得られるように、しっかりと取り組んでいただきたいと思っております。

もう一つ、クラウドファンディングについてでありますけれども、NPOの活動を支援していくためには、行政による支援だけでなく、民間の資金をいかに取り込んでいくかということが重要であるというふうに思っております。現在、クラウドファンディングのような新しい仕組みも民間では出てきておりますので、そうした動きも参考にしながら、県としても関係者と協議をしながら、しっかりとNPOへの寄附促進に向けて取り組んでいただきたいと思っております。

二つ目は企業庁についてでありますけれども、今回、ダムに関する情報提供が行われるということで、それを充実させるということではありますが、インターネットには不法侵入の危険性もありますので、セキュリティーの面でもしっかりと取り組んでいただいて、より多くの情報が県民の皆さんに行き渡るようにしていただきたいと思っております。

また、企業庁におけるLED照明化の推進でありますけれども、このLED化というのは、県の節電対策という面からも非常に重要な取組でありますので、コストはかなり高いわけではありますが、しっかりと進めていただきたいと思っております。

以上、意見、要望を申し上げます。本委員会に付託された諸議案のうち、定県第1号議案、平成24年度神奈川県一般会計予算につきましては、「朝鮮学校に対し、拉致問題に関する適正な授業の継続と、平成25年度の教科書改訂時における拉致問題の明確な記述を要請されたい。」との意見を付して、原案に賛成いたします。これを除く諸議案については原案のとおり賛成いたします。